

教育後援会 会報

大学と家庭のかけ橋
No.134



大学祭「135FESTIVAL」での模擬店風景

CONTENTS

新年のご挨拶 01

大学見学会のご報告 03

学生の活躍 05

◎大学祭を終えて

大学祭中央実行委員会 会長 田中敬大

特集 災害支援ボランティア報告 07

就職 就職活動の最前線 09

キャンパスTOPICS 11

◎シャトルバスの新ダイヤ ◎学部移転、授業時間の変更

事務室Information 13

◎奨学金の継続及び返還手続き、住所変更等

◎学費の振込 ◎医務室のご案内

◎2015年度行事予定表

新年のご挨拶

神戸学院大学 教育後援会 会長 中島 賢二

新年あけましておめでとうござい
ます。教育後援会会員の皆様におかれま
しては、輝かしい新年をお迎えのこと
と心よりお慶び申し上げます。

2014年は支部総会、教育懇談
会、大学見学会、などの教育後援会活
動に多数ご参加いただき誠にありがと
うございます。皆様のお蔭をもちまし
て、2015年を迎えることができました。
日頃のご支援と併せ、厚く御礼
申し上げます。

神戸学院大学は2014年4月に現
代社会学部が開設されました。
2015年には新たな学部であるグ
ローバル・コミュニケーション学部が
開設されます。それにともないポート
アイランドキャンパスに新たに体育施
設を備えたD号館が建設されます。

そんな中、2016年には神戸学院
大学が創立50周年を迎えます。在校生

や卒業生が胸を張れる新たな50年に向
け、ますます発展していただけると期
待しております。

教育後援会では「大学と家庭のかけ
橋」となるべく、各地での支部活動を
中心とした会員交流や会報による情報
提供、課外活動への助成など学生生活
の支援を行っております。さらに会員
の皆様の声を聞きながら、学生たちが
より有意義な大学生活を送れるよう引
き続き応援してまいります。会員の皆
様の一層のご支援をお願い申し上げま
す。

最後に本年が学生、大学、そして教
育後援会会員の皆様にとって幸せな一
年となりますよう祈念し、新年のご挨
拶とさせていただきます。



2014年度学位記授与式

2014年度の学位記授与式が左記のとおり執り行われます。保護者の皆様のご来場を心よりお待ちしております。

なお、会場（体育館）は卒業生で満席となるため、誠に恐縮ですが、**保護者の皆様には別会場（9号館メモリアルホール・961視聴覚教室）において式の様子を中継でご覧いただけます。**

また、本学は駐車場がございませんので、お越しの際には公共交通機関をご利用ください。近隣商業施設への迷惑駐車は絶対におやめください。

場所

神戸学院大学有瀬キャンパス

日時

2015年3月23日（月）
午前10時～（会場9時15分）



徳島県と就職協定の締結

本学と徳島県は「就職支援に関する協定」を結ぶことになり、事前PRのため徳島県のマスコット「すだちくん」が10月8日、有瀬キャンパスにやってきました。すだちくんを本学のマスコット、マナビーが出迎え、キャンパス内の学生食堂などで徳島の特産、スダチを配布しました。

協定は、地域経済を支える人材の育成、確保に向け、双方が連携・協力するのが目的。具体的には、学生に対する県内企業情報、各種イベントなどの提供、学内で徳島県企業合同説明会の開催など、同県出身学生のUターン就職の促進を図ります。締結式は10月16日、徳島県の飯泉嘉門知事と岡田豊基学長が出席して県庁内で行われました。

今年4月1日現在、本学に徳島県出身者は191人在籍。昨年度のUターン率は18・4パーセントでした。本学はこれまで、徳島県のほか香川、愛媛、高知、鳥取各県と同様の協定を結んでいます。

神戸学院大学附属高等学校 キャンパス移転

2016年4月、神戸学院大学附属高等学校は神戸・ポートアイランドに校舎を移転します。現在の校舎は築約80年が経過、またグラウンドなどの施設も手狭なため、より広い敷地への移転が検討されてきました。ポートアイランドでの新校地は現在の校地の約5倍の広さになり、海を臨むことのできる開放的なロケーションを誇ります。

また、神戸学院大学ポートアイランドキャンパスに近接することで学習やクラブ活動など、様々な場面で大学との連携のさらなる充実を図ります。



2014年度大学見学会のご報告

11月2日(日)、大学祭「135Festival」に合わせ、恒例の教育後援会主催の大学見学会を実施しました。今年度は天候に恵まれ、家族連れやご夫妻など総勢617名の多数の方々にご参加いただき、イベントは盛況に終了しました。



メモリアルホールで行われた開会式の進行を今年度も学生放送局にお願いしました。日頃、昼食時の学内放送から地域イベントでの司会などをこなしている彼らですが、日頃の活動の成果が見える落ち着いた司会進行でした。

また、開会式の中では管弦楽団による演奏を行いました。ジュラシックパークのメドレーやオペラ座の怪人のメドレーを演奏し、参加者の皆様は演奏に魅了されていました。

開会式終了後、支部ごとに分かれて昼食をとり、14時からは「就職説明会」、「有瀬キャンパス見学会ツアー」、「ポートアイランドキャンパス見学会ツアー」、「大学祭見学会」の4つのコースに分かれ、お楽しみ頂きました。両キャンパスの見学ツアーでは、法廷教室や講義室、図書館、食堂などの様々な施設を見学いただき、「大学は親の関わりがないと思っていましたが、参加すると大学生活のことがよく分かり良かった」「図書館の利便性・充実に関心しました」、「良い環境で勉学に励むことができそうで、安心しました」などご感想頂きました。

次年度の大学見学会につきましても、皆様のご意見をもとに、より良いイベントとしてまいりますので、来年もお誘い合わせの上、ご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

大学見学会に参加して

和歌山支部

和歌山支部では、毎年恒例の大学見学会バスツアーを実施しました。今年度は、「夜景を見ながらの懇親会」も企画し、21名の方に参加していただきました。

全体総会では、中島会長、岡田学長より、学生達に、より良い環境の中で、勉学に励み自分の夢を実現するように、力強くサポートして下さっていることを知り、親としても、精一杯応援していることと思えました。

大学祭を楽しませてもらいながら、学生達が自ら企画し、成功させるために、ゴミを拾っているスタッフや、駐車禁止の看板をもっている学生や、ステージや模擬店で盛り上げようとがんばっている姿を目にし、自立していく、一人前になっていく姿に、うれしくもあり、頼もしさも感じました。

今回も楽しみにして参加して下さる御家族もあり、もっと親同士の輪も広げたいと思っていますので、今後一人でも多くの方に参加していただきたいと願っています。

(支部長 吉村 恭子)

九州北部支部

九州北部支部は、4県から成る広域支部のため、それぞれの交通手段を利用しての現地集合で大学見学会に参加しています。今年は16名の会員の方々に参加をいただき、全員で昼食を共にした後に集合写真を撮りました。

見学会当日の天気は雨の予報でしたが、大きな影響も無く、滞りなく全てのイベントが行われました。全体会では、中島会長と岡田学長より、大学の現状と将来への決意をお話いただき、大変、心強く感じました。有瀬キャンパスでは、学生の熱気に溢れた姿を目の当たりにし、ポートアイランドキャンパスでは完成間近のD号館の姿や、施設の充実ぶりを見る事が出来ました。改めてこの大学で学ぶ事に安心と喜びを感じると同時に、新しい学部も次々と設置され大学の勢いを感じる一日となりました。

今後も一人でも多くの会員の方々に参加していただき、大学と学生の活気を感じていただければと思っております。

(支部長 山矢 隆彦)



大学祭を終えて

◆第47回135Festivalを振り返って◆

大学祭中央実行委員会

第47代会長 田中 敬大

(法学部3年次生)

去る11/1(土)～11/3(月)「第47回135Festival」を開催させて頂きました。まずは、この場をお借りし、大学祭中央実行委員会を代表しまして皆様にご挨拶申し上げます。

今年度の大学祭は「夢くあなたが描く景色は？」というテーマの元、多くの方に神戸学院大学の大学祭を通じて夢への第一歩を踏み出してほしいという想いをこめて付けました。「夢」を一つのテーマとし、様々なイベントを企画しました。

例えば、「皆さんの夢を少しでも後押ししたい」という想いから「願いごと風船」という夢企画をしました。

来場されたお客様、模擬店を出店している学生、大学祭中央実行委員会の部員、様々な人に夢を描いてもらい風船にその夢を託し浮かべました。当日は、様々な人が風船に夢を託し、夢を描いた風船が会場内に設置された大学祭を色鮮やかに飾りました。他にも大学祭でしか味わえない夢のような体験企画も行いました。ミ

ニチュアホースと直接触れ合うことができるふれあい体験コーナー、薬学部による人造いくら製造体験など普段経験できない珍しい体験企画も行列ができるほど、大盛況でした。

中でも、神戸学院大学同窓会との共催にて開催された「武井壮トークショー」はとても好評でした。本学の卒業生でもある武井壮さんのトークショーは本学の学生をはじめ、様々な人に影響を与えたと思います。

こうしてみると当日までは不安もあり、「どんな大学祭になるのだろうか」「楽しんでもらうことはできるのか」という想いがずっと心の中にありました。当日多くのの人々に楽しんで頂けている姿を見て自分自身とても安心しました。特に問題もなく無

事に開催することができたのも、部員全員が頑張ってくれたおかげです。大学祭に向けて準備をしているとき、大学祭当日など部員一人一人がやるべきことを考え一つのことを成功させようという想いがあったからだと思います。部員全員には感謝の気持ちでいっぱいです。

また、ご指導、ご鞭撻頂きました教職員の皆様、関係者各位並びにご協力頂きました地域住民の皆様や大学祭に関わってくださった企業の皆様に書面で誠に失礼ではございますがこの場をお借りしまして心より御礼申し上げます。今後も神戸学院大学「135Festival」を宜しくお願致します。



全日本ビーチバレーボール大学
男女選手権大会で中村・前田
ペアが優勝

ビーチバレーボール・ジャパ
ン・カレッジ2014第26回全
日本ビーチバレーボール大学男
女選手権大会が神奈川県川崎市
で8月8〜10日の日程で開催さ
れ、女子の中村悠子、前田夏希
ペアが産業能率大学のペアと同
率優勝しました。

最終日の10日、中村・前田ペ
アは準決勝で先日の関西予選で
敗れた武庫川女子大のペアと対
戦し、21-14、21-19のセット
カウント2-0で撃破。ところが
が、台風11号の影響で決勝戦の
開催が見送られたため、男女と
も決勝進出チームが優勝を分け
ていました。



ソフトボール部が全日本大学選手権
大会で第3位、全日本総合男子ソ
フトボール選手権大会で初戦突破

岩手県花巻市で8月30日〜9
月1日に行われた全日本大学選
手権大会で、見事、第3位（6
度目）に輝きました。

また、第60回全日本総合男子
ソフトボール選手権大会が9月
20〜22日、愛知県刈谷市で開催
されました。2年連続3回目出
場の本学ソフトボール部は初め
て1回戦を突破しましたが、残
念ながら2回戦で敗退しまし
た。この大会は、実業団、日本
リーグ、クラブ、教員、大学な
どのすべての部門が集い、協会
加盟の約1100強の中から予
選を勝ち抜いた32チームが真の
日本一を決める大会です。

大会会場には保護者の方や同
窓会の方が駆け付けてくれ、熱
い声援や差入れをいただきました。
本当にありがとうございます。



栄養学部の大栗さんと岩下さん
のレシピがW受賞しました

味の素（株）が主催する「や
さしい（優しい・易しい）介護
食レシピコンテスト」で、栄養
学部の大栗千春さん（写真右）
と岩下佳純さん（ともに4年次
生）が応募したオリジナルレシ
ピ「彩りたっぷりサイクルメ
ニュー」が高齢者の疾患別レシ
ピ部門最優秀のエクセレント賞
に輝きました。また、メニュー
の主菜「鶏肉のなめこオクラ
煮」は、おいしさを評価するグッ
ドテイスト賞にも選ばれ、W受
賞を果たしました。



防災女子が神戸市危機管理室と
共催の女子会を開催

防災・社会貢献ユニット生と
現代社会学部社会防災学科の女
子学生全員で構成する「防災女
子」（高岸明以リーダー、メン
バー18人）が11月15日午後5時
から、神戸市危機管理室と共催
の女子会「Girls Party 非常食系
女子」を市危機管理センターで
開催しました。この日は非常食
を使ったアレンジ料理や試食を
行いました。防災女子は年明け
に出前授業も行うほか、さまざ
まな女性団体とも連携を築いて
いきます。



災害支援ボランティア報告

教育後援会助成を受け、丹波、広島、和歌山で本学学生が活躍！



泥で汚れた瓦をバトンリレー（兵庫県丹波市）

本学では2011年から東北ボランティアを継続して実施しております。参加した学生は仮設住宅等での支援を通じてさまざまな気づき、学びを得ています。これらの経験を生かして、水害や土砂災害などが続く状況で、多数の本学学生の出身地である関西、西日本への支援を実施していきたいと考えていました。ところが、今年度から教育後援会の支援（助成金）を受けることになりました。今回はその支援を受けて実施しました三つのプログラムを報告いたします。

◆緊急支援・土砂災害ボランティア 丹波市ボランティアバス (9月5日)

丹波市災害ボランティアセンターの要請を受けボランティアバスの実施を決定しました。緊急募集（実施の3日前！）にもかかわらず野球部（10名）、今年度新しく開設しました現代社会学部社会防災学科（6名）、ボランティア活動支援室学生スタッフ（6名）を含む30名の参加がありました。活動場所は丹波市市島才田地区で、内容は8月の豪雨で土

砂や浸水の被害を受けた三軒の家屋の片付けです。1日の活動でしたが、被災者の依頼を受けて精一杯頑張りました。



庭に堆積した泥を運び出す（丹波市）



災害ボランティアセンターの様子（丹波市）

◆緊急支援・土砂災害ボランティア
広島市ボランティアバス
(9月20日～21日)

大規模な土砂災害で多数の死者を出した広島市が県外のボランティアを募集するということが、ボランティアバスを出すことを決定しました。本学は東北ボランティアで「大学間連携災害ボランティアネットワーク」(幹事校:東北学院大)に加盟しています。その加盟校である広島修道大学(甚大な被災を受けた広島市安佐南区にキャンパスがあります)に宿泊所(セミナーハウス)の提供、活動の調整をいただきました。

本学学生25名、神戸国際大学生1名(大学コンソーシアムひょうご神戸から呼び掛け)がマイクロバスに乗って現地に入りました。安佐南区八木地区で、豪雨のために4世帯の家屋の軒下に積もった土砂を取り除く活動を行いました。足を悪くされた高齢者など住民の方に寄り添い、学生なりに貢献ができたかと思えます。



活動後、被災住民の方々へご挨拶(広島市)



家屋の軒下に入り泥をかき出す(広島市)

◆和歌山県災害ボランティア
センター体験学習
(9月10日～11日)

災害ボランティアは実際に被災地に赴き支援活動するだけでなく、今後起こり得る災害に備え、さまざまな準備をすることも大切です。そこで、南海トラフ巨大地震を想定して災害ボランティアセンターを常設している和歌山県社会福祉協議会の受け入れて体験学習バスを出しました。

和歌山県では災害が起こった時に迅速に支援活動が行えるように啓発、研修、そして活動備品の整備等を行っています。本学学生はその備品の整備の手伝いを行いました。参加は和歌山県出身者4名を含む18名です。活動場所は県内に三ヶ所ある備品置き場(ストックヤード)のひとつ、白浜町日置川ストックヤード(旧田野井小学校)でした。体育館で模範的に災害ボランティアセンターを開設いただき、学生が受付や活動の説明を受け、備品の整備等を行い、活動報告をして終了という流れでした。非常に実践的な内容でした。

また、神戸への帰りに稲むらの火の館(津波防災教育センター)に立

ち寄りました。和歌山は歴史的に津波や台風等の災害が多く、防災や減災の意識が高い地域です。稲むらの火の館で映像、展示、そして講義を受け、しっかりと意識を高める機会となりました。

2014年度は事前に計画をしていた東北ボランティア、和歌山体験学習プログラムに加え、「緊急支援」として丹波、広島へのバスを出しました。慌ただしい夏休みでしたが、学生の地域社会への自発的な参加意識と機動力を養う機会としても、今後も継続して取り組んでいきたいと思えます。ご支援、何卒よろしくお願いたします。



ストックされた活動備品の整理(和歌山県白浜町)

就職活動の最前線

キャリアセンター



2015年卒(2015年3月卒)採用動向

過日、2014年10月1日、多くの企業で2015年卒の内定者を迎えた内定式が執り行われました。いよいよ社会人に向けた最終準備の時期に入ります。大学生活は学生生活の集大成、仕上げの期間でもあり、また社会人への最終準備・助走期間でもあります。卒業(修了)所要単位を確実に取得し、卒業(修了)することが前提となりますので、気を緩めないようお伝えください。

現在、就職活動中の学生は2015年4月1日の入社式を目指して、継続して就職活動を進める必要があります。地元、関西圏の企業を中心に「神戸学院大学の学生を採用する」、「四年制(薬学部六年制)

大学卒の学生を採用する」強い思いの込められた多くの求人が続いています。決してあきらめずに、遅滞せず、継続することが何より重要です。キャリアセンターを活用してください。訪ねてください。求人票掲示、各種データ資料をご覧ください。就職全般相談、求人情報の提供、自己PR・志望理由書・履歴書添削、面接練習等キャリア(就職)に関する相談に対応いたします。最後まで一緒に頑張ってください。

2016年卒(2016年3月卒)採用動向

既に周知済ですが、2016年3月卒の採用スケジュールは、従来と大きく変わります。3年次生の3月に

採用情報公開・エントリー受付、4

年次生の8月選考開始です。従来より3か月スタートが遅くなりますが、実際は採用スケジュールが業種や企業によって多様化することが予想されます。

また従来からの「厳選採用(採用基準未達の学生は、採用予定人数に足りていなくても採用しない方針)」傾向は続くことが予想され、あらかじめしっかりと準備しておくことが強く求められます(①「早めの着手による十分な準備をしておく」こと②「就職活動量を増やす」こと③「内定をもらうまで就職活動を継続する」こと)。現況と同様に依然厳しい就職環境であるとの認識のもと、緊張感を持ちつつも、焦らず、着実、確実に就職活動を進めていきましょう。

2014年度 キャリア支援関連行事 《2016年3月卒業(修了) 予定者対象》

行事名	月	日	曜日	会場	
				KAC	KPC
第8回就職ガイダンス	1	13	火		B302
		14	水	232	B302
		15	木	231	B302
グループ面接・GD模擬演習 ※調整中	2				
学内業界説明会 ※調整中	2	24(火)~27(金)			
合同企業説明会 ※調整中	3	10(火)~12(木) 16(月)~18(水)			●

行事は諸般の事情により日程・会場の変更および追加する場合があります。掲示板等で最新の情報を随時確認してください。



火岡 興友樹 さん
経済学部4年次生
内定先：三菱食品株式会社

就職活動を行ううえで大切にしていたことは、業界など社会について知らないことが多いため、業界を絞らず、合同企業説明会を利用して様々な業界のお話を聞いたり、パンフレットだけでなく受け取ることです。様々な業界、仕事内容に触れることで、「地域に関わる仕事をした」という強い気持ちに気が付きました。

実際に就職活動を進める中で、エントリーシートの作成や面接についてはキャリアセンターを活用し、ご指導いただきました。面接指導では姿勢のこなど、自分では気づかなかつた癖について指摘をいただいたり、書類の添削でもただら書かず、ポイントを押えて具体的に書くことなど、分かっていたようできていなかったことにも的確なアドバイスをいただきました。

また私はキャリアセンター以外にも、友人や両親にも就職活動を手伝ってもらいました。友人にはエントリーシートを見てもらい、両親には勤めている業界のことや関わりがある業界について詳しく教えてもらいました。他にも身近な商品のことなど消費者目線での意見をもらうことで、面接で商品について聞かれた際にも活かすことができました。気兼ねなくアドバイスを聞くことができる存在として、友人と両親は大きな存在でした。

就職活動を振り返ると、書類審査で落ちることが続くと自分がやっていることが正しいのかと疑心暗鬼になりますが、自分を信じ、根気よくやることが大切です。内定をもらえる時期は人によって様々なので焦らず取り組んでほしいです。保護者の皆様も温かく見守り、支えとなつてあげてほしいと思います。

企業は、現在の就職活動生をどのように見えているのか — キャリアセンターが行った調査結果から —

調査概要

キャリアセンターでは、2013年10月から、2014年7月31日までに求人票を頂戴した企業・法人に向けて、採用活動を継続しているかの調査を実施しました（メール送信件数2,542件 回答887件（34・9%））。

質問項目の中に、「現在の就職活動生を人事担当者からは、どのよう

に見えているのか、どういったところが不足しているかを教示ください。」という設問を入れ、現在の就職活動生の不足しているところを調査しました（返信件数887件 回答731件（82・4%））。

調査結果

現在の就職活動生は、採用担当者からは「将来の期待（将来の自分への期待、やる気、働くことに対する期待）」「主体性（自らのこととして捉える）」「積極性（自ら行動することが出来る）」「考える力」が足り

ないとのこと。他には「マナー・礼儀・相手に対する配慮が欠けている」「真面目でおとなしく、打たれ弱いこと」でした。

これらには相関関係があり、教えるもらうことばかりに長けている学生が増えてきていることを意味しています。

また、社会的なつながりも希薄となっており、コミュニケーション能力、相手を思いやる気持ちも弱くなっているようです。

まとめとして

このような就職活動生が増えてくる中、この結果とは違うひとりでも多くの有為な学生を輩出できれば、本学の運営上のモットーである「後世に残る大学」の実現に結びつけることができる。と確信し、学生と一緒にキャリアセンターは頑張っています。

キャンパスTOPICS

シャトルバスの新ダイヤについて

キャンパス間を結ぶシャトルバスが2014年10月1日(水)からダイヤ改正されたのに伴い、三宮にも停車し、より便利で快適になります。有瀬キャンパスへの通学時間が大幅に短縮されるほか、三宮からポートアイランドキャンパスへの運行も大幅に増便しました。乗降場所等の変更もありますので、ご注意ください。

▼ポイント1

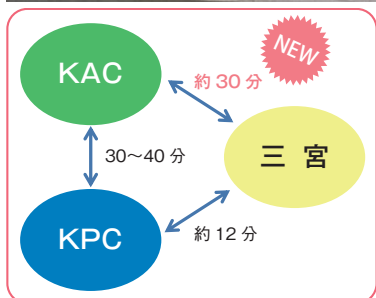
新たに三宮駅にも停車します。三宮⇄有瀬キャンパス間の通学時間が約30分！

※有瀬⇄ポートアイランド直行便は三宮駅には停車しません。

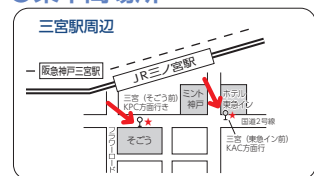
▼ポイント2

有瀬キャンパス行きは神戸学院大学口にも停車します。

※有瀬キャンパスに停車しない時間もあります。



●乗車間場所



◆定期券・料金

●有瀬キャンパス [KAC]・神戸学院大学口⇄ポートアイランドキャンパス [KPC]・三宮

所用時間	片道運賃	回数券	1か月定期	3か月定期	6か月定期	1年定期
KAC⇄三宮 約30分	510円	普通5,100円 (11枚綴り)	18,360円	52,330円	99,140円	146,880円
KAC⇄KPC (直通便) 30~40分		徳用5,100円 (13枚綴り)				
KAC⇄KPC (三宮経由) 約42分						

●三宮⇄ポートアイランドキャンパス [KPC]

所用時間	片道運賃	回数券	1か月定期	3か月定期	6か月定期
約12分	250円	普通5,000円 (25枚綴り) 普通2,400円 (11枚綴り)	5,920円	16,880円	30,200円

●神戸駅南口⇄ポートアイランドキャンパス [KPC]

所用時間	運賃	回数券	1か月定期	3か月定期	6か月定期
約15分	250円	普通5,000円 (25枚綴り) 普通2,400円 (11枚綴り)	5,920円	16,880円	30,200円

▼ご利用に関して

○運行ダイヤについて

時刻表は10月1日現在のものです。2015年4月の授業時間変更に合わせて、ダイヤ改正される予定ですので、ご注意ください。

また、授業日(平日)、土曜、日曜・祝日でダイヤが異なります。祝日授業日、定期試験等で臨時バスを増便する場合があります。詳細は大学ホームページをご確認ください。

○運賃補助申請について

授業を履修する学生、課外活動の学生が、キャンパス間を移動する場合の乗車券(定期券・回数券)の購入に対して、大学からその一部が補助されます。なお、路線バスとして運行されますので、現金払いの場合は、本学学生の確認ができません。運賃補助乗車券は「プレイガイドQ有瀬店」および「プレイガイドQポートアイランド店」で販売しています。

※所要時間は目安です。交通状況等で到着時間が多少前後します。交通渋滞等で到着予定時間を大幅に遅延した等があれば、運転手からバス遅延証明書が発行されます。

※運賃補助申請はポートアイランドキャンパス⇄有瀬キャンパスのみです。三宮⇄有瀬キャンパスの補助はありません。

学部移転について

本学では、2007年4月ポートアイランドキャンパス開設により、法学部・経済学部・経営学部においては、1・2年次が有瀬キャンパス、3・4年次がポートアイランドキャンパスで授業を行う学年移転となりました。しかし学年移転にはゼミ等

が学年で分断され、1・2年次と3・4年次生が合同の授業を行うなど戦略的効率的教育が実施しづらいという課題から新学部開設を機に、学部移転へと移行することになりました。法学部・経済学部・経営学部の就学キャンパスは左記のとおりとなります。

授業時間の変更について

本年4月に開設した現代社会学部に加え、2015年4月よりグローバル・コミュニケーション学部の開設ならびに学部移転に伴い、ポートアイランドキャンパスに通学する学生数が現在の4000名から6000名に増え

る見込みです。結果としてポートライナーの混雑が予想されるため、混雑緩和を第一に考え、2015年4月より授業時間帯を次の通り変更することが決定しています。

■法学部・経営学部

年 度	1年次	2年次	3年次	4年次
2013年度 (2013.4.1~2014.3.31)	有瀬キャンパス		ポートアイランドキャンパス	
2014年度 (2014.4.1~2015.3.31)	有瀬キャンパス		ポートアイランドキャンパス	
2015年度 (2015.4.1~2016.3.31)	ポートアイランドキャンパス			
2016年度 (2016.4.1~2017.3.31)				
2017年度 (2017.4.1~2018.3.31)				

※2015年4月から、法学部・経営学部全学生の就学キャンパスは全学年ポートアイランドキャンパスとなります。
※学際教育機構ユニット生の就学キャンパスは現行どおりです。

■経済学部

年 度	1年次	2年次	3年次	4年次
2013年度 (2013.4.1~2014.3.31)	有瀬キャンパス		ポートアイランドキャンパス	
2014年度 (2014.4.1~2015.3.31)	有瀬キャンパス		ポートアイランドキャンパス	
2015年度 (2015.4.1~2016.3.31)	2013年度以前の入学生	有瀬キャンパス	ポートアイランドキャンパス	
	2014年度以降の入学生			
2016年度 (2016.4.1~2017.3.31)	2013年度以前の入学生	有瀬キャンパス	ポートアイランドキャンパス	
	2014年度以降の入学生			
2017年度 (2017.4.1~2018.3.31)	2013年度以前の入学生	有瀬キャンパス		
	2014年度以降の入学生			

※2013年度以前の入学生の就学キャンパスは、2016年度(2017年3月31日)まで現行どおり、1・2年次生は有瀬キャンパス、3・4年次生はポートアイランドキャンパスとなります。これは入学前にお知らせした3・4年次の就学キャンパスを入学後に変更した場合、通学や下宿生活に大きな影響が与えられるためです。
※学際教育機構の就学キャンパスは現行どおりです。

時 限	現 行	2015年度以降
第1時限	9:00~10:30	9:30~11:00
インターバル	15分	15分
第2時限	10:45~12:15	11:15~12:45
昼休み	60分	50分
第3時限	13:15~14:45	13:35~15:05
インターバル	15分	15分
第4時限	15:00~16:30	15:20~16:50
インターバル	15分	15分
第5時限	16:45~18:15	17:05~18:35
インターバル	15分	15分
第6時限	18:30~20:00	18:50~20:20

学生支援事務局

●通学状況変更届未提出の方へ

2015年4月よりポートアイランドキャンパスに通学する方で、通学状況変更届を提出していない場合は、**至急手続が重要です。つきましては学生支援事務局（KAC3号館1階）**にて1月末までに手続を行うようお願いをお伝えください。

この届を提出していない場合は、公共交通機関（有瀬キャンパス）ポートアイランドキャンパス間のシャトルバスを含む）の通学定期券の購入ができません。

下宿等の変更で来年度の住所が決まっている場合は、決まり次第手続を行うようお願いください。

●保証人の変更および住所変更について

保証人に異動があった場合、または、住所を変更した場合は速やかにお子様を通じて学生支援事務局（KAC）または事務センター（KPC）に届け出てください。

届出のない場合、学費の納付書、本会報などが届かない場合がありますので、ご注意ください。

●日本学生支援機構奨学生の方へ

●奨学金継続願の提出について（重要）

日本学生支援機構の第一種・第二種奨学金の貸与を受けている、現在1年次生～3年次生（薬学部のみ1年次生～5年次生）の方は、インターネットでの継続申込が必要です。必ず手続するようにお子様にお伝え願います。**この手続をしなければ、次年度の奨学金は貸与されませんので、必ず行ってください。**

なお、継続願の手続については奨学金専用掲示板および学内情報サービスから配信されるメールで確認するようお願いください。

また、来年度の奨学金が不要の場合は学生支援事務局（KAC）または事務センター（KPC）で至急手続を行ってください。

継続手続（インターネット入力）
締切…2月中頃まで（最終）

●卒業予定の方へ

●返還手続について

日本学生支援機構第一種・第二種奨学金を受けていて、2015年3月卒業予定の方は、返還手続を行っていただきます。

（2009年度までに採用された方と2010年以降に採用された方では手続書類に違いがあります。）

まだ提出していない方は、1月26日（月）までに提出するようお願いいたします。事情により

提出が遅れている場合は、その旨申し出てください。

●2015年度 奨学生募集

2015年度採用の奨学生の定期募集を行います。出願が必須な場合は、「奨学金出願のしおり」を下表の配付期間中に受け取るよう、お伝えください。し

奨学金概要

種類	条件	金額	種別	交付	
日本学生支援機構	学部生	第一種	月 住宅 54,000円 共通 30,000円 自宅外 64,000円	貸与	原則として 毎月一回振込
		第二種	額 3万円・5万円・8万円・10万円・12万円の5種類の中から選択	与 年利上限3%	
神戸学院大学	貸与奨学金(学部生)	日本学生支援機構第一種と同額	貸与	年3回に分けて振込	
	臨時貸与奨学金(学部生)	未納付の学費相当額以内	与	随時	
	支給奨学金(学部生) (外国人留学生を除く)	年額 360,000円	支給	年2回に分けて振込	
地方公共団体・民間団体奨学金		奨学金の種類により条件が異なるので、奨学金専用掲示板で確認してください。			

奨学生定期募集日程

奨学金出願のしおり配付期間	2015年1月6日(火)～3月6日(金) (窓口受付時間帯)
場所	学生支援事務局 (KAC) または 事務センター (KPC)
募集を行う奨学金	日本学生支援機構奨学金 (第一種・第二種) 学内貸与奨学金 学内支給奨学金
対象者	学部生で、奨学金受給を希望する方
その他	出願説明会、願書受付期間等については、 奨学金専用掲示板でお知らせします

※注1 現在4年次生・薬学部は6年次生で、留年等の理由で2015年度も引き続き在学することになり、奨学金を必要とする場合は、なるべく早く奨学金担当窓口にご相談してください。

※注2 学内（神戸学院大学貸与・支給）奨学金は採用期間が1年間となっています。2014年度学内奨学生で、2015年度も奨学金を希望する方は申込をする必要があります。

おりに出願に必要な書類がとじ込まれています。しおりがないと出願できませんので、奨学金受給希望者は必ず配付を受けてください（**期間終了後の配付は行いません**）。

また、奨学金制度について詳しく聞きたい場合や、初めて出願する方を対象に出願説明会を行いますので、奨学金が必要な方は奨学金専用掲示板で確認の上、必ず出席するよう、お伝え願います（保護者の方の出席は不要です）。

管財事務室（財務）

●学費の振込

本学では、学費を前期（4月1日～4月30日）と後期（10月1日～10月31日）に分けて納入していただくようお願いいたします。（納入期の末日が金融機関の休業にあたる場合は、その翌営業日となります。）

振込依頼書の発送は4月上旬（※後期は、9月上旬）ですので、4月中旬（後期は、9月中旬）になっても届かない場合は、管財事務室までご連絡ください。

※後期分については振込依頼書がお手元に届きましたら、10月1日以前でもお振込みいただけます。

なお、振込に関しては、次のことにご注意ください。

1. 送付した「振込用紙」をご使用ください。

郵便局から納入される場合（振込料金が別途必要）は、必ず用紙左側の「払込取扱票」で納入してください。

なお、郵便局に備え付けの「払込金受入票」は、絶対に使用しないでください。

銀行等の窓口から納入される場合（「振込依頼書」に記載の銀

行の本・支店から振込むと手数料は無料）は、用紙右側の「振込依頼書」で納入してください。

指定銀行以外の窓口で銀行に備え付けの「振込依頼書」に書き換えを依頼された場合、またはATM（現金自動預払機）を利用される場合は、必ず「ご依頼人欄」に整理番号（10桁）・学生氏名を記入（入力）してください。

※本学では、学費納入の確認をコンピュータで行っておりません。そのため、整理番号（10桁）・学生氏名が必要です。

2. 振込用紙を汚損、破損、紛失した場合は、管財事務室にご連絡ください。（直接窓口にお越しいただいても結構です。）

●学費などの振込にあたって

学費などを金融機関で振込む際には、本人確認書類をご用意ください。

（運転免許証、健康保険証、パスポートなど）

●本人確認手続に関する法令*

より、金融機関において10万円を超える現金*の振込を行う場合には、**本人確認書類の提示**が必要です。（ATMでは、

10万円を超える現金の振込ができません。）また、窓口で職

業・取引目的を口頭にて確認されます。

10万円を超える**学費などの現金振込**の際には、**指定の振込用紙とともに、振込の手続を行う方の本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポートなど）**をご用意のうえ、金融機関の窓口をご利用ください。

*マネー・ロンダリング、テロ資金対策のための国際的な要請を受けて行われたものです。

**現金ではなく預貯金口座を通じて振込を行う場合は、ATM・窓口のいずれにおいても、これまでと同様の手順・方法で振込むことができます。（口座開設の際に本人確認の手続が済んでいない場合には、窓口で本人確認書類の提示が必要となる場合があります。）

☆本人確認書類の提示がない場合には、金融機関では、10万円を超える現金による学費などの振込ができません。

☆保護者の方などが、振込名義人（受験生・入学者など）に代わって振込の手続を行う場合には、金融機関では、振込の目的（学費などであること）を尋ねられることがあります。

☆詳しくは、振込を依頼する金融機関にお問い合わせください。



2015年度 行事予定表

前 期			後 期			
2015. 4. 1	水	学年始め 新入生指導週間（～7日）	8. 24	月	授業開始 [栄4年次生、～12月14日]	
2	木	入学式	27	木	火曜日科目の授業日 [栄4年次生]	
8	水	授業開始	28	金	水曜日科目の授業日 [栄4年次生]	
17	金	履修登録（全学部全年次、～4月15日）	9. 3	木	授業開始 [薬4年次生、～11月30日] [薬6年次生、～12月4日]	
29	水	履修登録確認訂正（全年次生、4月20日）	18	金	履修登録 （全学部1年次、法・経済・経営・人文 現社・総リハ2年次以上、～9月25日）	
30	木	昭和の日（祝日授業日）	19	土	授業開始 [栄4・薬4、6年次生を除く]	
7. 1	水	前期学費納入最終日	29	火	履修登録確認訂正（～9月30日）	
20	月	定期試験時間割発表	10. 12	月	体育の日（祝日授業日）	
23	木	海の日（祝日授業日）	31	土	} 大学祭	
24	金	月曜日科目の授業日	11. 2	月		後期学費納入最終日
25	土	火曜日科目の授業日	3	火		
		授業終了	4	水	臨時休業日（創立記念日振替）	
		金曜日科目の試験日	23	月	勤労感謝の日（祝日授業日）	
		} 定期試験	12. 7	月	定期試験 [薬6年次生、～12月11日]	
8. 6	木		夏期休業（～9月18日）	15	火	定期試験 [栄4年次生]
7	金	成績発表（前期卒業見込者・再試験受験願受付）	23	水	天皇誕生日（祝日授業日）	
26	金	追・再試験時間割発表	24	木	月曜日科目の授業日	
28	金	追・再試験開始	25	金	冬期休業（～1月5日）	
31	月	追・再試験終了	2016. 1. 8	金	定期試験時間割発表	
9. 4	金	追・再試験終了	18	月	追試験 [薬6年次生、～1月19日]	
11	金	成績発表（全学部全年次）	21	木	火曜日科目の授業日	
		後期履修指導	22	金	月曜日科目の授業日	
		（全学部1年次、法・経済・経営・ 人文・現代社会・総リハ2年次以上）			授業終了	
16	水	前期卒業生発表	23	土	創立記念日（試験日）	
26	土	前期学位記授与式	30	土	休業日（一般入試日 A日程）	
			2. 5	金	} 定期試験	
			12	金		成績発表（薬6年次生）
			16	火	追試験 [薬1～4年次生、～2月18日]	
			22	月	成績発表（4年次生 [薬以外]）	
					再試験受験願受付（～23日）	
			26	金	追・再試験時間割発表	
			29	月	成績発表 （全学部1～3年次生・薬4・5年次生）	
					追・再試験開始（薬学部専門教育科目以外）	
			3. 4	金	追・再試験終了	
			16	水	卒業生・進級者発表	
			22	火	学位記授与式	
			28	月	次年度履修指導、履修書類配付	
			31	木	学年終り	

2015年度の祝日

昭 和 の 日	4月29日	体 育 の 日	10月の第2月曜日 (10月12日)
憲法記念日	5月3日	文 化 の 日	11月3日
みどりの日	5月4日	勤労感謝の日	11月23日
こどもの日	5月5日	天 皇 誕 生 日	12月23日
振替休日	5月6日	元 日	1月1日
海 の 日	7月の第3月曜日 (7月20日)	成 人 の 日	1月の第2月曜日 (1月11日)
敬老の日	9月の第3月曜日 (9月21日)	建 国 記 念 の 日	2月11日
国民の休日	9月22日	春 分 の 日	3月20日
秋 分 の 日	9月23日	振 替 休 日	3月21日

医務室のご案内

医務室では、学生が健康な大学生活が送れるように、支援を行っています。学内で体調が悪くなったときは、状況に応じて応急処置や近隣の医療機関を紹介しています。

毎年3月～4月にかけて学校保健安全法に基づいて、定期健康診断を実施しています。

キャンパス（広報誌）・掲示・ホームページ・メールにも掲載しておりますが、必要に迫らないと受診しない状況で100%受診には至っておりません。年1回健康状態をチェックする機会でもありますので、保護者の皆様からご指導いただきますようお願いいたします。

また、有瀬・ポートアイランドキャンパスの医務室では医師による健康相談を行っています。身体的・精神的な悩みなど、相談内容は一切秘密です。お気軽にご相談ください。

有瀬（学生会館1階・医務室）

曜日	相談内容	相談時間
月	健康相談（内科など）	14:00～16:00
木	精神保健相談（月2回）	14:00～16:30
金	健康相談（内科など）	13:30～14:30
	女性の健康相談（第2・3金曜日）	

ポートアイランド（C号館1階・医務室）

曜日	相談内容	相談時間
水	健康相談（外科・内科など）	14:30～16:30
木	精神保健相談（月2回）	14:00～16:30

神戸学院大学 教育後援会

〒651-2180 兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬518番
TEL:078-974-1551(代) MAIL:kouenkai@j.kobegakuin.ac.jp

※ 教育後援会会報に関するご意見・感想または取り上げてほしいテーマがありましたらご連絡下さい。